

平成28年2月1日

塚口中だより

2月



〒661-0003 尼崎市富松町4丁目31番1号 (Tel)06-6421-0620 塚口中学校通信

～三年生 夢に向かって～

いよいよ2月になり今年度も残すところ2ヶ月です。3年生にとっては、中学校時代の締めくくりのときを迎えています。10日には私立高校の入試があります。毎日が慌ただしく、緊張感のある日々を過ごしていることと思います。大きな試練ですが、これまでのみなさんの努力が報われることを願っています。最後の1日まで努力を続けることは勿論ですが、その努力を支えるのが、「心の持ち方」です。「自分を信じること」「あきらめないこと（あきらめたらそこで終わり）」「共に頑張り支え合うこと（仲間との頑張りが自分をささえる）」そして最後は「元気（健康）」です。入試当日、体調悪く受験できなかった。でも、残念ながら延期はありません。これが世の中の厳しさです。不安は皆同じです。これまでの努力を存分に発揮して、自分の希望を叶えてください。応援しています。

1995（平成7）年・午前5時46分 兵庫県南部地震発生（阪神淡路大震災）

2011（平成23）年・午後2時46分 東北地方太平洋沖地震発生（東日本大震災）

～地震から命を守るために～

地震はいつ起こるかわからず、止めることもできません。そんな地震から命を守るためには、日頃からの備えと地震が起こったときの適切な行動が大切です。

本校では、1月14日、富松幼稚園の園児、先生方にもご参加いただき、合同で地震を想定した避難訓練を行いました。新校舎での初めての訓練でしたが、避難・集合・点呼という流れは、全体として真剣に、そして迅速に行動することができました。現実には大きな地震が発生したときは、訓練の落ち着きはないとは思いますが、地震から命を守るためには、まず地震が起こったときの適切な判断と行動が大切です。身のまわりに起きる危険について理解し、素早く行動できるようにしておくことが大切です。「冷静に行動する」「そのときの状況の中で最善を尽くす」ことが自分の「命」を守ることにつながります。

近い将来、太平洋沿岸に巨大地震（東海地震、東南海地震、南海地震）が起こり、大きな津波がやってくると言われています。

重要なことは、

- ①より高いところに避難する
- ②海岸から離れる、近づかない

ということが鉄則です。



地震が起こる時刻を予測することはできません。「災害は忘れたころにやってくる」という有名なことばがあります。

「1.17 阪神淡路大震災」から21年の節目を迎え、そして「3.11 東日本大震災」からもなく5年が経とうとしています。ここ21年の間に2度の大きな災害に見舞われました。

「1. 17」を教訓に、震災の怖さ、防災の大切さを伝えていきたいものです。

阪神淡路大震災から21年 1.17は忘れない

阪神淡路大震災(1995年1月17日)から21年

午前5時46分52秒、淡路島北部沖の明石海峡を震源として、マグニチュード7.3の大地震が発生、兵庫県南部を中心に、これまで経験したことのない大きな地震は起こりました。大都市の真下を震源とする日本初の大地震で、震度7を初めて記録しました。死者6434人、行方不明者3人。特に震源に近い神戸市の中心地の被害は凄まじく、戦後発生地震災害としては東日本大震災に次ぐ規模でした。道路・鉄道・電気・ガス・水道・電話などのライフラインは壊れてしまい、ビルも広範囲にわたって倒壊・全半壊が多く、また、木造の建物が密集していた神戸市長田区では火災で大きな被害を受けました。被害者支援ボランティア活動に参加した人数は、1日平均2万人超、3ヶ月間で述べ117万人にも上がりました。被害に遭われた人々が助け合い励ましあうとともに、沢山の人の協力の積み重ねを経て今日の復興を遂げました。

地震 そのとき 私は・・・

17日の朝、私はまだぐっすり眠っていた。マグニチュード7もの強大な地震が兵庫県南部一帯を襲った。生まれて初めての経験だった。かすかなゆれを感じてうっすらと記憶を取り戻し、とっさに私は「危険だ！頭を守らねば！」と思い、ふとんをかぶって、しばらくじっとしていた。上から何かが落ちてくるのを感じた。母は、「地震やで！」と叫んでいた。私の横には、二段重ねのタンスが倒れていて、身動きがとれなかった。やっとの思いで倒れた物からのがれ、隣の部屋へ行った。両親は無事だった。すごくホットした。・・・・・・

タンスがこわれ、食器がこわれ、どこら手をつけたらいいのか・・・とほうにくれてしまうほどすごかった。最悪の状態だった。

今回の地震で、関西の人は、いろんなことを学んだと思う。大丈夫だと言われていた高速道路(阪神高速)も崩れてしまった。「関西では地震は起こらない。」そう思い込んだこと自体間違っていたと思う。今後、残された課題は、数多くあるのではないだろうか？

1995、1、20 学校再開1日目

この作文は、当時の勤務校で担任していたクラスの生徒が書いたものです。震災3日後に学校が始まりました。生徒・先生共々、全員の無事が確認できたときは、感無量でした。校舎の中は大変な状況で、全員で片づけや整理、清掃にあたりました。学校はしばらく避難所となりました。卒業式は小学校の体育館で行われ、入学式は小雨ふるなか、グラウンドで行いました。あれから21年・・・街は大きく変わりましたが、あのときのことを、忘れられない、忘れたくない、忘れてはいけないとの心の重みの歳月がいまも流れています。

祝

- ◆吹奏楽部 第42回関西アンサンブルコンテスト出場決定
木管三重奏 堀之内明希・西村野亜・大野涼華
(2月11日 あましんアルカイックホール)
- ◆女子ソフトテニス部 阪神のじぎく1年生大会 3位
畑島・井田組

2月のおもな予定

- | | |
|--------------------------------|------------------------|
| 1日(月) 1年生徒朝礼 | 19日(金) 公立推薦・特色選抜結果発表 |
| 10日(水) 3年私学入試 | 24日(水) 期末テスト |
| 11日(木) 建国記念日 | 25日(水) 期末テスト |
| 14日(日) 公立推薦・特色選抜 | 26日(木) 期末テスト |
| 17日(水) 3年球技大会⑤⑥ | 27日(土) 卒業生を送る会(武庫地区会館) |
| 《放課後学習1, 4, 8, 15, 18, 22, 29》 | 29日(月) 2年修学旅行説明会⑥ |